



練馬小学校 学校だより

平成25年7月19日

臨時号

練馬区立練馬小学校

校長 須藤 田鶴子

平成25年度「練馬区立小学校学力調査」の結果について

平成25年6月5日に、6年生を対象に行われました「練馬区立小学校学力調査」について、練馬区教育委員会より調査結果が出されましたのでお知らせします。

1 対象 6年生 実施学校数 練馬区内の小学校全65校

2 結果の概要

◎国語は、話す・聞く能力に優れ、国語への関心・意欲・態度や、読む能力、言語についての知識・理解・技能が、全国や練馬区の平均を上回る一方で、書く能力では、課題が見られる。

◎算数は、数学的な考え方が全国や練馬区の平均を上回る一方で、数量や図形についての技能や、数量や図形についての知識・理解では、課題が見られる。

3 結果 (網かけは、本校の平均が全国平均を下回ったところ)

(1)国語

	国語全体	観点別正答率					基礎	活用
		関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能		
全国平均	69.1	70.9	64.7	74.8	62.5	71.0	72.6	52.8
練馬区平均	71.5	72.2	70.7	73.9	68.4	71.4	74.9	56.2
練馬小平均	72.8	73.4	72.0	74.2	69.7	72.9	76.5	55.9

○調査結果より、本校の6年生は、国語への関心・意欲・態度や読む能力が高く、さらに、昨年課題だった話す・聞く能力について、かなり向上が見られることがわかった。しかし昨年と比べると、書く能力が低下しており、国語の基礎的な学力に新たな課題が見られた。

○6年生として、経験したことや想像したことなどを基に、詩や物語、随筆などを書いたり、自分の課題について調べながら、意見を記述した文章や活動を報告した文章を書いたりする活動が大切である。
自分の考えを明確に表現するために、文章全体の構成の効果を考えたり、目的や意図に応じて書いたり、自分の考えが伝わるように表現の仕方に着目して書いたりできるように指導の充実を図っていく。

(2)算数

	算数全体	観点別正答率				基礎	活用
		関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形の技能	数量や図形の知識・理解		
全国平均	72.4	64.5	58.8	75.9	74.8	76.3	55.3
練馬区平均	72.2	65.9	60.7	75.8	72.7	75.2	59.3
練馬小平均	72.3	65.6	61.8	75.7	72.3	74.9	61.0

○調査結果より、本校の6年生は、数学的な考え方の面ではやや優れているものの、昨年度と同様に、数量や図形についての知識・理解や技能などの基礎的な面で、全国や練馬区の平均を若干下回り、引き続き基礎的な学力の定着に課題が見られた。

○6年生として、数学的な考え方や活用力を伸ばしつつあることがわかる。しかし一方で、計算力や図形の理解などの基礎的な面での課題が見られた。
計算など練習すべきところはしっかり練習し、覚えるべきところはしっかり覚えるような学習の積み重ねを引き続き大切にしていける。また、数理的な処理のよさに気付いて、進んで生活や学習に活用しようとする態度を日々の授業で育てていく。